

医療を支える「医療機器」の最先端 見よう・知ろう・体験しよう

日時：令和5年8月4日（金）10：00～16：40

場所：千葉大学フロンティア医工学センター

参加者：15名

講師：千葉大学フロンティア医工学センター 齊藤 一幸先生、医工学コースの研究室の皆さん



講師の齊藤先生



電磁波を医療に応用する研究がおこなわれています。



超音波で首の血管を見てみよう！



千葉大学工学部 医工学コースの研究室を訪問しました！



内視鏡手術にチャレンジ！



MRI 画像からバケツの中身を調べてみましょう。

実際の研究内容を研究室の皆さんに説明していただきました



ロボットによる遠隔手術が実現されています。



【受講生の感想】

- 医療機器はテレビで見たことはあっても、実際に触れてみたり使い方を教わったりする機会はなかったのでとても有意義な時間を過ごせました。一番興味が湧いたのが内視鏡の研究で、もともと2Dでやりづらい治療をどうにかしてやりやすくできないかとカメラを3つに増やしたり、パソコン上でシミュレーションしてみたりとたくさんの観点から研究していることを知り、“医工学”という分野の奥深さを実感しました。
- 様々な研究室に行って、何を研究しているかなど、いろいろな話を聞けたり、質問できたりしてよかったです。普通の大学見学ではできないほど、1つ1つの研究室で丁寧に話が聞けたので、将来の進路選択に向けて深く考える機会になったと思います。あっという間に時間が過ぎました。これからもっと体験をして、自分が本当に何をしたいのか考えていきたいです。
- もともと将来は医療関係の職業につきたかったけれど、情報源がテレビやインターネットなどで少ししか、わからなくてフワフワしているところがあったけど、今回の講座に参加させていただき、今まで、深く考えずに、名前だけ聞いて満足していた機械の名前や、やり方、その他いろいろなことを教えていただき、とてもいい経験になりました。一日という長い時間でしたが、とても楽しく、短く感じました！研究室の皆さんがとても優しく、面白かったです。